

『看護の日』の イベントを終えて

看護師長 田村 浩子



看護の日は、近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、毎年5月12日の国際ナースデーとして、日本で制定された記念日としての名称です。

今年のメインテーマは「看護の心をみんなの心」で、浜田医療センターでは、看護の日のイベントを平成27年5月13日に開催しました。

今回、気軽に看護にふれていただけるようにイベントとしては、1.健康相談 2.健康チェック(血管年齢・血圧測定) 3.入院患者さんへのメッセージカード 4.病棟紹介のポスター掲示を行いました。

1階のロビーでは、医師、薬剤師、栄養士、認定看護師による健康相談と健康チェックを行いました。『こんなに気軽に先生や看護師さんに話を聞いてもらえると安心』『無料で相談に乗ってもらえるの?』など喜びの言葉を頂きました。

健康チェックのコーナーでは、血管年齢測定を行い『こんなに若いとは思わなかった。』『煙草を吸っているから心配だったけれど年齢相応だったから安心した。でもこの機会に煙草もやめようかな?』などの反応があり血管年齢は、なかなか測定する機会がないので皆様に興味を持っていただけました。

また、病棟の患者さん一人ひとりに受け持ち看護

師から心温まるメッセージをカードに書いて贈りました。患者さんから『ありがとう』『うれしい』『こんな事までしてくれるの』などの言葉を頂きました。私たち看護師も患者さんの反応に看護を再確認する機会になりました。

看護の日のイベントを通して『看護の心』を皆様に知っていただけるようにまた皆様と繋がっていただけるように、これからも『看護の日』のイベントを継続していきたいと思っています。

